

(3) 年 教科【 英語 】

使用教科書	NEW HORIZEN 3		
学習の目標 ・ねらい	・外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考え方などを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。		
年間の 授業内容	前期	4 月	2 年生の復習、受け身の用法、現在完了（経験）
		5 月	SVOC(C=形容詞)、SVOO(that 節)の用法、気持ちを伝える手紙の書き方
		6 月	現在完了（完了）、現在完了（継続）、現在完了進行形の用法、歓迎の言葉を伝える It is …（for+（人など））+to の用法
		7 月	want+（人など）+to の用法 Let[help]+(人など)動詞の原形の用法 記事への自分の意見を書く、(reading) A Mother's Lullaby
		9 月	間接疑問文、SVOO(what 節)の用法、現在分詞、過去分詞の用法、提案の仕方
	後期	1 0 月	名詞を修飾する文（接触節）の用法、関係代名詞 who、 関係代名詞 who[which]（主格・目的格）の用法、後置修飾の用法 （writing）日本や郷土の文化などを紹介しよう
		1 1 月	仮定法（ I wish I could[had]…）、仮定法（ If +主語+were…、～.）の用法 仮定法（ If+主語+動詞の過去形、…）、主語を説明する関係代名詞の用法 Power your future（文章読解）、入試対策（3 年間の復習）
		1 2 月	“A Graduation Gift from Steve jobs（文章読解）、入試対策（3 年間の復習）
		1 月	卒業に向けてメッセージをつくる、入試対策（3 年間の復習）
		2 月	Extensive Reading（文章読解）、入試対策（3 年間の復習）
特色ある 学習など	・活動隊形…個人活動・ペアワーク・グループワーク ・使用教材…情報機器・視覚教材		
評価の観点	知識・技能…外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけているか。 思考力・判断力・表現力…コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝えあったりすることができるか。 主体的に学びに取り組む態度…外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしているか。		
評価の方法	・考査、小テスト、パフォーマンステストの内容、ノート、ワーク、ワークシートなど提出物の内容、授業態度やコミュニケーションへの関心・意欲・態度、発表の内容などで総合的に評価する。		
注意事項	・特になし		